

## 前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

<b>施策担当職・氏名</b>	学校教育指導課長 和田 英
-----------------	---------------

### 1. 施策の平成29年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>岩手の義務教育の目的は「【知・徳・体】を総合的に兼ね備えた社会に適応する能力を育てる「人間形成」」です。また、本市の学校教育目標は「明るく かしこく たくましい子ども」あることから、「知=かしこく」にあたる「確かな学力」と「体=たくましい子ども」にあたる「体力」の実態を、数値でとらえられる諸テスト等から把握し、その向上を図ることが必要であると考えます。</p>
--	--

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75	75	75	81.3	81.3	A	
			68.8	87.5	93.8	-	-	200.0	
2	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（中学校） 単位 %	50	58.3	58.3	58.3	66.7	66.7	A	
			41.7	58.3	58.3	-	-	49.7	
3	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	A	
			51.6	53	75.1	-	-	249.5	

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	1700 ラーニング・サポーター・プロジェクト事業 派遣人数 単位 人	目標値	150	180	180	180	180	180
		実績	103	109	125	143	-	-
2	2989 派遣指導主事設置事務 校内研究会 単位 回	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	49	50	50	54	-	-
3	3275 学校教育振興事業 滝沢市学校教育指導計画の作成 単位 部数	目標値	450	450	420	420	420	420
		実績	450	430	420	420	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

## 前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 | 学校教育指導課長 和田 英

## 2. 施策の実現に向けての平成29年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」を通して、小中学校間で教科指導と生徒指導の連携を図ることができました。「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」により、児童生徒への学習に関する支援の充実が図られています。「学校司書配置事業」により、学校図書館の環境が整備され、読書意欲の向上や読書活動の充実が図られています。</p>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 学力向上対策</p> <p>【達成状況】 学力の相対的レベルを全国水準で確認できる学力検査（NRT）で、全国標準を上回った学校の割合は、小学校で目標値を上回り、中学校でも目標値に近づいてきています。</p>	

## 3. 施策の実現に向けての平成29年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>学力向上については、次期学習指導要領が告示され移行期間となり、小学校での道徳の教科化、小学校3年生からの外国語活動の実施がスタートしたことから、学校教育への市民の関心・要望が高まることが予想されます。</p>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>2期目に入った「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」の充実や「学力向上・指導力向上事業」による学力検査の結果分析を活かした授業改善を通して、今後も児童生徒の学力向上を図っていく必要があります。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成31年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 学力検査等による学力の実態把握と分析、「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」の推進等により、わかる授業づくりを目指して、授業改善に取り組んでいく必要があります。</p> <p>【引継課題】 学力検査等の分析結果を活かした授業改善、小中学校が連携して行う校内研修の充実により、学習意欲を含んだ学力向上を図っていく必要があります。</p>	

## 前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 | 学校教育指導課長 和田 英

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
1700	ラーニング・サポーター・プロジェクト事業			195	154	△21.0
1745	小学校教育振興事業			12,951	12,709	△1.9
2553	中学校教育振興事業			11,773	11,417	△3.0
2989	派遣指導主事設置事務			4,812	4,906	2.0
3275	学校教育振興事業			179	153	△14.5
3322	学力向上・指導力向上事業			2,610	2,343	△10.2
10836	学校司書設置事業			4,283	3,932	△8.2
13738	校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務			0	0	0.0
13739	授業力向上のための学校総合訪問等事務			0	0	0.0
13740	実践的指導力向上のための各種研修会開催事務			0	0	0.0